

秋田魁新報 2021年10月24日付 県北

能代科学技術高校で開校式

伝統継ぎ、新たな歴史

能代市の能代工業高校と能代西高校が統合し、4月に誕生した能代科学技術高校（荒川正明校長、402人）の開校式が23日、同校で開かれた。生徒や教職員ら計約470人が出席。両校の伝統を受け継ぎ、新たな歴史を築くことを誓った。

機械、電気、建設、生物資源生活福祉の5科で構成する。今後、第2体育館を整備する予定で、2024年度の完成を見込んでいる。

荒川校長が「両高校の伝統を踏まえ、力強くわくわくしながら学校生活を歩んでほしい」とあいさつした。生徒会長の相沢元気さん（3年）は「身に付けた技術で地域産業を担う人材になれるよう、私たちにできることを一つ一つ積み上げていきたい」と誓いの言葉を述べた。

同校は県内で初めて工業系と農業系が統合した高校で、

約470人が出席した能代科学技術高校の開校式



（斎藤慎太郎）

©秋田魁新報社